

地域展

出土品が語る 浜松の歴史

2026年

5月28日(木)

2026年

10月4日(日)

会場 浜松市地域遺産センター2階

開館時間 9:00~17:00
(最終入館16:30)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)
※9/24(木)は休館

観覧料 無料

地域展

出土品が語る浜松の歴史

地域遺産センターでは、浜松市内の各所で遺跡の発掘調査を行っています。
センターで保管している出土品から、浜名湖北岸地域を中心に、近年の発掘調査成果を
交えて浜松の歴史を紹介します。



殿畑遺跡出土遺物

殿畑遺跡は、縄文時代から弥生時代の集落遺跡です。大量の石斧が出土し、石斧生産の行われた場所であることがわかりました。



狐塚古墳出土遺物

狐塚古墳は、古墳時代中期につくられた方墳です。円筒埴輪とともに、衣笠（きぬがさ）を象った形象埴輪などが出土しています。



北神宮寺遺跡出土遺物

北神宮寺遺跡の発掘調査では各時期の遺物が出土しています。この地域に連綿と人々が暮らしていたことをうかがい知ることができます。



祝田遺跡出土遺物

祝田遺跡は、弥生時代には環濠をもつ集落が形成されました。環濠の内外からは多数の弥生土器が出土し、繁栄ぶりがうかがえます。



楠木遺跡出土遺物

楠木遺跡は、浜名湖北岸に築かれた古代の寺院跡とされる遺跡です。発掘調査の結果、寺院の屋根に葺かれた瓦が多数見つかっています。



村上遺跡出土遺物

村上遺跡は、交通の要所となる地域に築かれた遺跡です。近世に用いられた天目茶碗や内耳鍋などが出土しています。

浜松市地域遺産センター

Hamamatsu City Regional Heritage Center

〒431-2295 浜松市浜名区引佐町伊谷 616-5
TEL 053-542-3660 / FAX 053-542-3326
開館時間 9:00-17:00 (最終入館 16:30)
休館日 毎週月曜日

祝日の場合は翌平日休館
E-mail maibun@city.hamamatsu.shizuoka.jp

WEB



WEB

最新情報は
HPから
SNSをチェック!



交通のご案内

バス

『浜松駅』バスターミナル15番乗場から
遠鉄バス『④奥山行』に乗り、『神宮寺』
停留所下車徒歩5分

鉄道

天竜浜名湖鉄道『金指』駅下車、遠鉄バス
『金指』停留所から『④奥山行』に乗り
『神宮寺』停留所下車

車

◆新東名高速道路「浜松いなさI.C.」から
国道257号線を南下、井伊谷上交差点を
右折(約20分)

◆東名高速道路「浜松西I.C.」から浜松
環状線を左折～国道257号線を左折(北
上)し、井伊谷上交差点を左折(約30分)

◆東名高速道路「三ヶ日I.C.」から国道
362号を左折(東進)～気賀四ツ角交差点を
左折して県道320号線を北上(約30分)